

土地利用計画図

土地の所在 木田郡三木町大字氷上字境淵
1242-1・1249・1242-2の一部及び地先水路

開発許可
年月日

第 3 号
令和 3 年 4 月 27 日

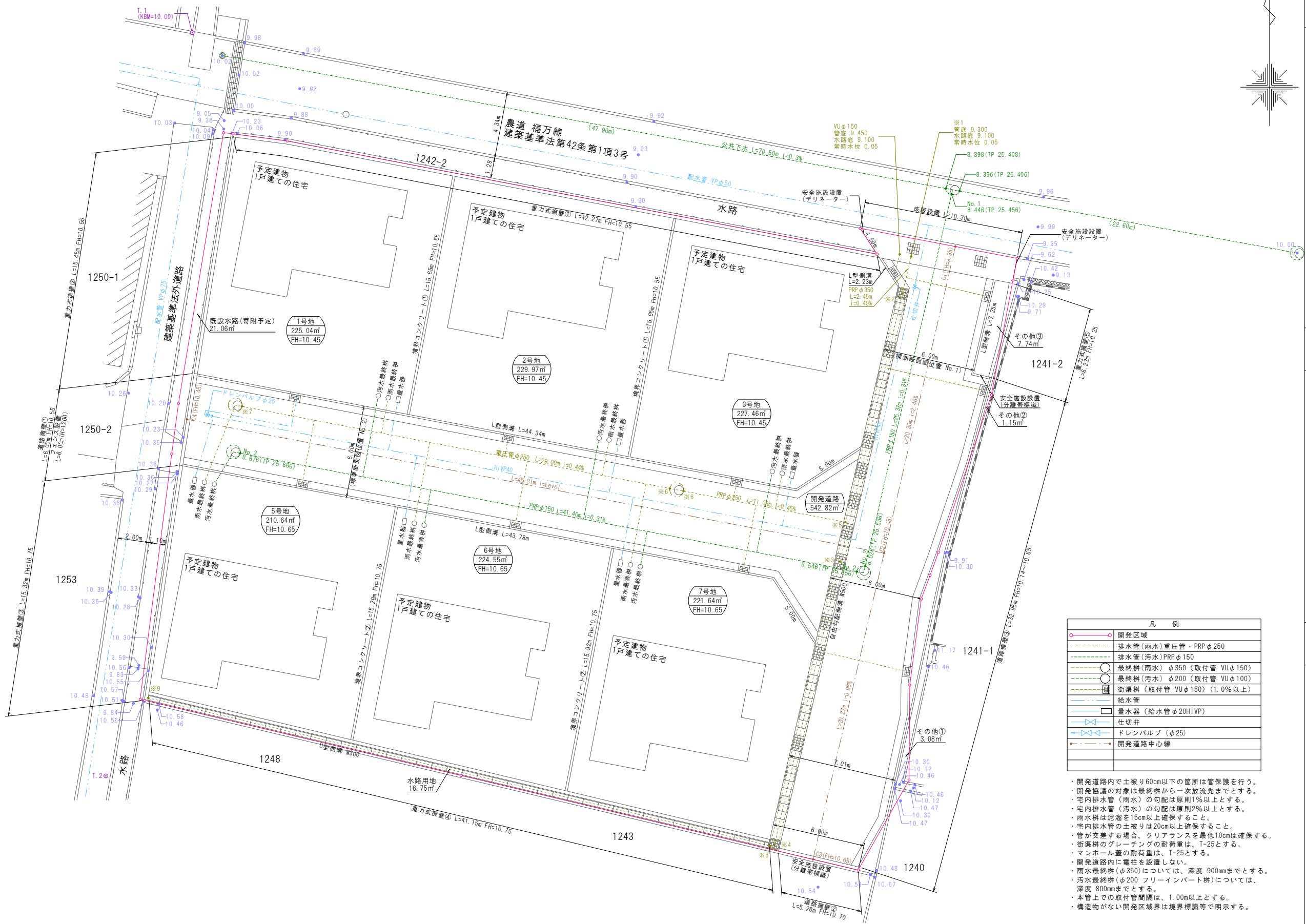
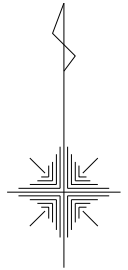
申請者

株式会社 Sumimai
代表取締役 細川浩司

作成者
住所・氏名

高松市川島本町三八番地
土地家屋調査士 横井 智

(印)



凡例	
	開発区域
	排水管(雨水)重圧管・PRPφ250
	排水管(汚水)PRPφ150
	最終樹(雨水)φ350(取付管VUφ150)
	最終樹(汚水)φ200(取付管VUφ100)
	街乗樹(取付管VUφ150)(1.0%以上)
	給水管
	量水器(給水管φ20H1VP)
	仕切弁
	ドレンバルブ(φ25)
	開発道路中心線

- ・開発道路内で土被り60cm以下の箇所は管保護を行う。
- ・開発協議の対象は最終樹から一次放流先までとする。
- ・宅内排水管(雨水)の勾配は原則1%以上とする。
- ・宅内排水管(汚水)の勾配は原則2%以上とする。
- ・雨水樹は泥溜を15cm以上確保すること。
- ・宅内排水管の土被りは20cm以上確保すること。
- ・管が交差する場合、クリアランスを最低10cmは確保する。
- ・街乗樹のグレーディングの耐荷重は、T-25とする。
- ・マンホール蓋の耐荷重は、T-25とする。
- ・開発道路内に電柱を設置しない。
- ・雨水最終樹(φ350)については、深度900mmまでとする。
- ・汚水最終樹(φ200フリーインバート樹)については、深度800mmまでとする。
- ・本管上での取付管間隔は、1.00m以上とする。
- ・構造物がない開発区域界は境界標識等で明示する。

縮尺

1/250